

報道関係各位

2022年9月27日  
一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会  
特定非営利活動法人 大丸有エリアマネジメント協会

**リピーター続出の人気企画!!**

～歴史・最先端の技術・文化など大丸有地区の魅力を発見する体験型イベント～

# OPEN CITY MARUNOUCHI 2022

普段は入れない場所や知られざる魅力を巡る大人の社会科見学!

**2022年10月6日(木)・7日(金)・8日(土)の3日間**

大手町・丸の内・有楽町地区のまちづくり団体\*1、一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会(以下 大丸有協議会)と NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会(以下 リガーレ)は共同主催で、大手町・丸の内・有楽町エリア(以下 大丸有エリア)の普段は入れない場所や、見られない・知られていない場所を巡る「OPEN CITY MARUNOUCHI 2022」を10月6日(木)～8日(土)に開催します。

本イベントは大丸有協議会 30周年を記念して2018年に始まり、今年で5年目を迎えます。大丸有エリアの建築物や歴史スポットなどを、解説員の話聞きながら巡り、体験することで、街の歴史やアート、最先端のビジネス環境などに触れることができるイベントです。今年はテーマ別に21のプログラムをご用意しました。

毎年好評の地下探索プログラムからは今年も、総延長およそ14kmにも及ぶ大丸有エリアの地下ネットワークの一部を実際に歩いて解説を聞ける「大丸有の地下歩行者ネットワーク ブラブラ散歩ツアー」や普段は覗くことができない地下でつながるエネルギー製造プラントと供給配管ネットワークをご覧いただける「地下空間探検 ～大丸有エリアを支える地域冷暖房～」を実施。また今回新たに、三菱地所が目指すアートとともにある有楽町のまちづくりについて知ることが出来る「有楽町アートアーバニズムを巡るツアー ～有楽町にアートスポットが続々誕生!～」も実施します。まだまだ知らない大丸有エリアの更なる魅力を知ることができる、年に1回だけ、3日間限りの貴重なイベントに是非ご参加ください。

報道関係者様向けに、当日ご取材いただけるツアーもございます。ご取材可能なプログラムや申込方法は次ページをご確認ください。お忙しい折大変恐縮ではございますが、ご取材ご検討の程、何卒よろしくお願いいたします。



## 昨年開催時の様子

- 上左: ⑥地下空間探検
- 上真ん中: ⑩有楽町アートアーバニズムを巡るツアー
- 上右: ⑤三菱一号館 探検
- 下左: ⑧歴史探訪ツアー
- 下右: ⑫大丸有のみどり散策ツアー

## イベント概要

- 【名称】 OPEN CITY MARUNOUCHI 2022 (<https://opencitymarunouchi.jp/>)
- 【内容】 大丸有地区の普段は『入れない』場所の他、何となく目にしているも、解説を聞かなければ知ることもない街の歴史や魅力を、実際に歩いて巡るツアーイベントを実施します。
- 【開催日時】 10月6日(木)～8日(土)
- 【開催場所】 大丸有地区(大手町・丸の内・有楽町エリア)の建築・史跡・店舗等
- 【主催】 OPEN CITY MARUNOUCHI 2022 実行委員会  
(一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会・  
NPO 法人 大丸有エリアマネジメント協会、DMO TOKYO Marunouchi)
- 【企画主催】 Otemachi PLACE/ザ・ペニンシュラ東京/センチュリーコート丸の内/(公財)彫刻の森芸術文化財団/(株)鉄鋼ビルディング/(株)東京會館/(株)東京国際フォーラム/日本郵便(株)/パレスホテル東京/丸の内熱供給(株)/丸の内ホテル/丸紅(株)/三菱一号館美術館/三菱地所(株)/(株)三菱地所設計/(株)読売新聞東京本社(五十音順)
- 【開催協力】 (一社)大丸有環境共生型まちづくり推進協会/CADAN YURAKUCHO/s t o n e/Slit Park/ソノ アイダ/東京建物(株)/はまの屋パーラー有楽町/三井物産(株)/三井不動産(株)/三菱地所プロパティマネジメント(株)/micro FOOD&IDEA MARKET/YAU/ROYAL (五十音順)
- 【後援】 千代田区、(一社)千代田区観光協会、(公社)日本都市計画学会、(認定 NPO)日本都市計画家協会、全国エリアマネジメントネットワーク、(一社)大丸有環境共生型まちづくり推進協会

### <報道関係者様ご取材のご案内>

本件、当日ご取材いただけるツアーがございます。

ご希望のツアー日程やご連絡先などの必要事項をご記載の上、下記 PR 事務局までご連絡ください。

【ご取材可能ツアー】 ※撮影可能場所や留意点については、プログラムごとにお訊ね下さい。

#### ②大丸有の地下歩行者ネットワーク ブラブラ散歩ツアー

開催日時：10月6日(木) 10:00～11:30

#### ⑤三菱一号館 探検 ～建物復元の秘密と丸の内の歴史～

開催日時：10月6日(木) 10:00～11:00

#### ⑧歴史探訪ツアー ～丸の内から常盤橋へ～

開催日時：10月6日(木) 13:30～15:00

#### ⑪有楽町アートアーバニズムを巡るツアー ～有楽町にアートスポットが続々誕生！～

開催日時：10月6日(木) 15:00～16:30/10月7日(金) 13:00～14:30

**そのほかのプログラムについても、ご取材が可能な場合がございます。上記以外でご希望のプログラムについては、お手数ですが、一度 PR 事務局宛にご連絡をお願いいたします。**

#### 【必要事項】

社名：

媒体名：

お名前：

参加希望ツアー名：

参加希望時間帯：

ツアー参加人数：

※ツアー参加人数によって、ご希望のツアー・時間帯にてご案内できかねる場合がございます。

※感染防止対策として、ご取材時のマスクの着用をお願いしております。

※一般参加者様へのご配慮をお願いいたします。

※当日はプログラム担当者の指示に従ってご取材をお願いいたします。

#### 大手町・丸の内・有楽町地区街づくり PR 事務局

共同ピーアール(株)PR アカウント本部 9 部 担当：内山・前山・高橋

E-mail：[tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp)

## 各プログラム概要

### ①東京會館 館内探検

【開催日時】 10月6日(木) / 10月7日(金) 9:00~10:00

【内 容】 今年、2022年に創業100周年を迎える東京會館。2019年にリオープンした本館の、普段はお入りいただけない宴会場やチャペルなどへ、皆様を特別にご招待いたします！大正11年創業の初代本館・二代目本館から引き継いでいる意匠や、ヒストリーなどのエピソードを交えながらご案内いたします。

【見学場所】 東京會館

【定 員】 各回10名

【参加費】 500円

※ビーチサンダルやショートパンツ等での来館はご遠慮願います。



### ②大丸有の地下歩行者ネットワーク ブラブラ散歩ツアー

【開催日時】 10月6日(木) 10:00~11:30

【内 容】 大丸有地区では、豪雨の日も猛暑の日も、ほとんどのビルまで地下のルートを通って行き着くことができます。それは、この地区で昔から計画的に地下ネットワークを整備、拡大してきたからです。地下の通路の整備はたやすいものでなく、各所に知恵と工夫が込められています。本ツアーでは、地下ネットワークの一部を実際に歩いてみながら、それらについてご説明します。

【見学場所】 大手町パークビル、大手町フィナンシャルグランキューブ、大手町フィナンシャルシティ、東京サンケイビル、丸ノ内線大手町駅、大手町タワー、東西線大手町駅、永楽ビル、日本工業倶楽部会館ビル、新丸ビル、丸の内地下広場（新丸ビル前）、行幸地下通路、行幸通り（地上）

【定 員】 各回10名

【参加費】 500円



### ③鉄鋼ビルディング探検 ～知られざる歴史～

【開催日時】 10月6日(木) / 10月7日(金) 10:00~11:00

【内 容】 長い歴史を持つ鉄鋼ビルディング。江戸城の外堀の名残を残す歴史や中間免震構造などオフィスビルの機能を余すところなくご紹介します。

【見学場所】 鉄鋼ビルディング

【定 員】 各回6名

【参加費】 500円

※中間免震層など、非常に狭い場所や梯子を垂直に乗降いただく箇所がございますので、スカート等のご遠慮いただき、ズボン等、動きやすい服装でお越しください。また、ヒールのある靴や、サンダル等もご遠慮いただき、動きやすいスニーカー等でお越しください。



### ④丸紅の社屋案内ツアー

【開催日時】 10月6日(木) 10:00~11:00 / 10月7日(金) 10:30~11:30

【内 容】 昨年2021年5月に新しい社屋への移転が完了しました。丸紅ビルは、新しい時代に求められる、多様な働き方を支援するワークプレイスに加え、地域とつながる“育成用途（貸会議室、貸ホール、丸紅ギャラリー・飲食店等）を併設し、ビジネス、都市、自然、生活、芸術等が融合する発信拠点を目指します。今回は特別に、一般公開されていないエリアをご案内いたします。

【見学場所】 丸紅ビル

【定 員】 各回8名

【参加費】 500円

※写真撮影はご遠慮ください。



### ⑤三菱一号館 探検 ～建物復元の秘密と丸の内の歴史～

【開催日時】 10月6日(木) 10:00~11:00

【内 容】 1894年、丸の内最初の西洋式賃貸オフィスビルとして建設された三菱一号館。一度は解体され2009年に忠実に復元された現建物の見どころを、外観とカフェ（旧銀行営業室）を見ながら解説。更には建物解体時に保存されたオリジナルの建築部材を、秘密の保管庫でお見せします。

【見学場所】 三菱一号館

【定 員】 各回10名

【参加費】 500円

※美術館は閉館期間中のため鑑賞できません。展示替え作業中のため、館内の見学は営業開始前のカフェ部分のみとなります。建物館内のツアーは行いませんので予めご了承下さい。



## ⑥地下空間探検 ～大丸有エリアを支える地域冷暖房～

【開催日時】 10月6日（木）／10月7日（金） 10:30～11:30

【内 容】 大手町・丸の内・有楽町エリアには約 100 棟のビルが並んでいます。これらの「建物」は普段目にすることはありませんが、その地下には何があるかご存知でしょうか。実はこのエリアの各ビルはエネルギー製造プラントと供給配管ネットワークによって地下でつながっているのです。この機会に普段は覗くことが出来ない地下ネットワークを見に来ませんか？

【見学場所】 丸の内二重橋ビルプラント、丸の内仲通り洞道/SUPER TUBE

【定 員】 各回 10 名

【参加費】 500 円



## ⑦ザ・ペニンシュラ東京 - ホテル探検

【開催日時】 10月6日（木） 11:00～12:00 14:00～15:00

【内 容】 ザ・ペニンシュラ東京は洗練された設備や気品と温かみに満ちたホスピタリティにあふれており、米国の権威ある雑誌「フォース・トラベルガイド」にて“ホテル部門”においては 7 年連続の、“SPA 部門”においては 8 年連続の最高ランク 5 つ星評価を獲得し続けています。今回は特別に、そのラグジュアリーな空間をツアー形式にてご案内いたします。快適性を追求して細部にまでこだわった客室や美しい設え、館内に展示されている約 1,000 点のアート作品の一部などをこの機会に見学いただくと共に、温かいペニンシュラ・ホスピタリティをお届けいたします。

【見学場所】 ザ・ペニンシュラ東京

【定 員】 各回 8 名

【参加費】 500 円

※ビーチサンダルやショートパンツ等のドレスコードに反する服装でのご参加はご遠慮頂いております。



## ⑧歴史探訪ツアー ～丸の内から常盤橋へ～

【開催日時】 10月6日（木） 13:30～15:00

【内 容】 丸ビルからスタートし、丸の内から TOKYO TORCH 計画のある常盤橋まで、江戸・明治時代からの歴史と遺跡・遺構（リニューアルされた将門塚・常盤橋等）、アート（流正之の作品等）と建築などを総合的に解説しながらめぐるツアーです。リニューアルした大手町ビル 9F の屋上（大手町観音）、常盤橋タワーのエントランスロビーも見学予定です。

【見学場所】 丸ビル、行幸通り、東京駅前広場、日本工業倶楽部会館、丸の内永楽ビル、大手町タワー、大手町ビル、将門塚、常盤橋タワーなど

【定 員】 各回 10 名

【参加費】 500 円

※建物の見学・解説は基本的に屋外からとなりますが、一部建物内視察もございます。

※雨天決行、適宜地下通路を歩いて移動します。



## ⑨～歌川広重から GHQ まで～ 明治生命館をめぐる丸の内の歴史

【開催日時】 10月6日（木） 15:00～16:00

【内 容】 明治生命館が今あるその場所には、火消しを担う大名屋敷が置かれていました。そこで生まれ育った火消し同心の一人が後に浮世絵師として世界にその名を馳せる歌川広重です。明治生命館が完成は、1934 年。地下には当時最先端の社交場「レストラン マーブル」がありました。経営者は、洋画家の平岡権八郎。モボ（モダンボーイ）の語源になったと言われる人物です。浮世絵師と洋画家、対照的な二人の画家を起点に、丸の内の歴史を紐解きます。

【見学場所】 センチュリーコート丸の内

【定 員】 各回 10 名

【参加費】 3,000 円 ※デザート&コーヒー付（又は紅茶）

※男性の方に限り、丈の短いパンツ、サンダル、タンクトップではご来店いただけません。



## ⑩TOKYO TORCH を知るツアー

【開催日時】 10月6日（木） 15:00～15:50 16:10～17:00

【内 容】 昨年 6 月に竣工した常盤橋タワーより TOKYO TORCH が始動し、2027 年度には「東京駅の新たなシンボル」となる Torch Tower が竣工予定です。本ツアーでは、常盤橋タワー内の就業者専用食堂やラウンジ、TOKYO TORCH Park（広場）の見学を通して、プロジェクトの全貌を見てみましょう。

【見学場所】 常盤橋タワー（共用部等）、TOKYO TORCH Park（広場）、アナザーギャパン

【定 員】 各回 10 名



【参加費】500円

※雨天の場合は広場見学が中止となる可能性がございます。

※本プログラムは抽選にて参加者を確定させていただきます。

### ⑪有楽町アートアーバニズムを巡るツアー ～有楽町にアートスポットが続々誕生！～

【開催日時】10月6日(木) 15:00～16:30 / 10月7日(金) 13:00～14:30

【内 容】オフィスビル建て替えまでの“ソノアイダ”を活用したアーティストスタジオや、話題の現代美術ギャラリー、そしてビルの路地裏に誕生した「SLIT PARK」などの施設を巡りながら、三菱地所が目指す有楽町の街づくりについてお話しいたします。

【見学場所】有楽町 micro FOOD & IDEA MARKET、CADAN、YAU、ソノアイダ# 新有楽町、新国際ビル「SLIT PARK」

【定 員】各回10名

【参加費】500円

※見学場所は変更になる場合がございます。



### ⑫有楽町の喫茶を巡るツアー

【開催日時】10月6日(木) 17:00～18:30

【内 容】様々な歴史をもった有楽町の喫茶店。それぞれのお店の方から、喫茶店の歴史や裏話を聞きながら飲むコーヒーは格別の味であり、またとない機会です。まるで時代にタイムスリップしたような素敵な時間をお過ごしください。

【見学場所】ローヤル(東京交通会館)、ストーン(有楽町ビル)、はまの屋パーラー(新有楽町ビル)

【定 員】各回8名

【参加費】1,500円※喫茶代を含みます



### ⑬パレスホテル東京 - ホテルツアー

【開催日時】10月7日(金) 10:00～11:00 15:00～16:00

【内 容】1961年に開業、2012年に全面建替えを経てグランドオープンしたパレスホテル東京。ホテルの歴史とともに、お濠の水と緑の景色をお楽しみいただけるゆったりとしたホテル館内、700点を超えるアート作品などをご紹介いたします。

【見学場所】パレスホテル東京

【定 員】各回7名

【参加費】500円

※他のお客様がいらっしゃる中での写真撮影はご遠慮願います。

※ビーチサンダルやショートパンツ等でのご来館はご遠慮願います。



### ⑭探検JPタワー！

【開催日時】10月7日(金) 10:30～12:00

【内 容】東京駅前に立地するJPタワー。建物は、旧東京中央郵便局の局舎を一部保存・再生して建築されたもので、旧局舎の歴史を感じることができます。JPタワーを巡り、歴史と現代の融合を体感しましょう！

【見学場所】JPタワー

【定 員】各回10名

【参加費】500円

※一部エリアでは写真撮影をご遠慮いただいております。

※強風・雨天等の悪天候時は、一部見学場所が変更となります。

※一部段差等があるため、サンダルやヒールなどはご遠慮ください。(屋上はシースルーの急な階段がございます。)

※屋上見学時には、手荷物・帽子等を所定の場所へ置いて頂きます。



### ⑮近代建築昭和モダン建築ツアー

【開催日時】10月7日(金) 13:30～15:00 / 10月8日(土) 10:00～11:30 13:30～15:00

【内 容】日本を代表する設計事務所である三菱地所設計の社員が、丸の内の近代建築及び昭和モダン建築の発想について解説しながら、賑わうまちなかの歴史を辿ります。

【見学場所】三菱一号館、明治安田生命ビル、新東京ビル、国際ビル、新有楽町ビル、有楽町ビルなど

【定 員】各回15名

【参加費】500円

※写真撮影不可の場所がある場合には、現地にて都度お知らせします。

※建物の見学・解説は屋外からとなり、ツアー中の建物内部への立ち入りはございません。

※本ツアーでは、屋上や狭い階段や段差のある通路を歩いて移動しますので、ベビーカーを持ち込んでのご参加や、歩行に介助を要する方のご参加をお断りをさせて頂く場合がございます。予めご了承ください。



### ⑩丸の内アートツアー

【開催日時】 10月7日(金) 14:00~15:30

【内 容】 三菱地所と彫刻の森芸術文化財団が取り組む、第43回丸の内ストリートギャラリーが50周年を迎え、6月に作品の入れ替えを行いました。全17作品を対象に、当財団のスタッフによるギャラリーツアーを開催します。

【見学場所】 丸の内仲通り沿いのストリートギャラリー

【定 員】 各回10名

【参加費】 500円

※撮影した作品の使用について、有料のサイト、媒体での使用はお断りいたします。



### ⑪丸の内ホテル館内ツアー

【開催日時】 10月7日(金) / 10月8日(土) 14:00~15:00

【内 容】 本ツアーでは、レストランをはじめ館内のインテリアやアートをご紹介します。また、今年は特に宿泊にフォーカスし、スタッフのおすすめ客室の特長を見比べることや、手のひらサイズのタオルアート制作も体験できます。

【見学場所】 丸の内ホテル

【定 員】 各回8名(4名×2グループ)

【参加費】 500円

※一部エリアでは写真撮影をご遠慮いただいております。

※ビーチサンダル等の極端にカジュアルな服装での来館をご遠慮ください。



### ⑫写真家大杉隼平さんと巡るフォトツアー

【開催日時】 10月7日(金) 18:00~19:30 / 10月8日(土) 16:00~17:30

【内 容】 建築として素晴らしい東京国際フォーラムでのフォトツアー。大杉隼平さんと一緒に「あなただけの一枚」を撮ってみませんか。撮影いただいた写真は大杉さんがひとり1点ずつセレクトし、後日東京国際フォーラム公式ウェブサイトにて写真ギャラリーとして発表します。

【見学場所】 東京国際フォーラムガラス棟

【定 員】 各回15名

【参加費】 500円



### ⑬大手町プレイス探検隊

【開催日時】 10月8日(土) 10:00~11:30 14:00~15:30

【内 容】 大手町プレイスは2018年に竣工した、延べ床面積354,000㎡の大規模ビルです。今回は、当ビル再開発事業の一環で日本橋川に架けられた「竜閑さくら橋」や、ビル内外に設置されたアート作品などをご紹介します。さらに、普段見ることのできない裏側や屋上など、特別な場所も一緒に探検しましょう!!

【見学場所】 大手町プレイス

【定 員】 各回10名

【参加費】 500円

※屋上を歩かため、ヒールのある靴はご遠慮ください。

※防災センターでの撮影はご遠慮ください。



### ⑭読売新聞を探検しよう!

【開催日時】 10月8日(土) 11:00~12:10

【内 容】 日本一の発行部数を誇る「読売新聞」。国内外のニュースを発信し続ける新聞社の「中枢部」の編集局フロアを特別に公開します。

【見学場所】 読売新聞ビル

【定 員】 10名

【参加費】 500円

※一部エリアでは写真撮影をご遠慮いただいております。当日該当エリアをご説明いたします。



## ④大丸有のみどり散策ツアー

【開催日時】10月8日(土) 15:00~16:30

【内 容】「ホトリア広場」「大手町の森」「TOKYO TORCH Park」などの大丸有の緑地を散策しながら、まちを訪れる人々や働く人々にとって憩いの場(オアシス)となっている“まちのみどり”を体感しその役割をじっくり知ってみませんか?

【見学場所】ホトリア広場、OTEMACHI ONE、大手町の森

【定 員】20名

【参加費】500円

※小雨決行、荒天時は中止となります。(雨天時はプログラムが変更になる可能性があります)



詳細はHPをご確認ください。( <https://opencitymarunouchi.jp/> )

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加時の検温、手指の消毒、マスク着用のご協力をお願いいたします。

※今後の新型コロナウイルスの感染状況、行政による指示・要請により、内容を一部変更、またはやむを得ず中止とさせていただきます場合がございます。予めご了承ください。

### \*1大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり3団体について

大手町・丸の内・有楽町地区は、公民協調によるサステナブル・ディベロップメントを通じて、約120haのまち全域で「新しい価値」「魅力と賑わい」の創造に取り組んでいます。

大丸有まちづくり協議会を中心に公民でまちの将来像を合意し、リガールが賑わいや都市観光を促進、エコツェリア協会が社会課題の解決や企業連携によるビジネス創発を具体化しています。

一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区  
まちづくり協議会(大丸有まちづくり協議会)

再開発・街づくり・地権者合意形成

大丸有地区の地権者を会員とし、エリアの付加価値を高め、  
東京の都心において持続的な発展に向けた取り組みを行っています。



一般社団法人 大丸有環境共生型  
まちづくり推進協会(エコツェリア協会)

サステナビリティ/Research & Development/環境共生

「経済」「環境」「社会」がバランスよく共存するまちを目指して、  
大丸有地区に集う企業・就業者のコミュニティ形成や、  
次世代への持続可能なビジネス創発に取り組んでいます。

NPO法人 大丸有エリアマネジメント協会  
(リガール)

エリアマネジメント運営

道路を始めとした公的空間の活用や、交流・環境などの活動を通じて、  
大丸有地区のブランド向上に取り組んでいます。

## 報道関係者からのお問い合わせ先

大手町・丸の内・有楽町地区街づくりPR事務局

共同ピーアール(株) PRアカウント本部9部 担当:内山・前山

TEL: 070-4303-7327/070-4303-7311 FAX: 03-6260-6653

E-mail: [tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp)